

前期の実践報告

3年

H13.10.19

学年研修テーマ 「自分の課題をもち、進んで取り組む子」

(1) 前期の取り組み

A 「発見 みんなの町 大岡」

日時	活動内容	児童の様子
6・2	第1回校区探検 木瀬川方面(クラスで) 日吉・下石田方面 (グループ)	グループで計画を立てて、安全に注意してしっかり探検できた。 子供たちの興味の方向が絞られた。 ・田畑の生き物やツバメ・犬などの動物 ・草や木・花などの植物 ・商店の様子 ・神社や寺・碑など古いもの ・工場・病院などの建物 ・大岡公園 ・自動販売機 ・浪人川
7・7	第2回校区探検 (自分で決めたコース) ・日枝神社方面 ・浪人川スーパーカドイケ方面 ・大岡公園・工場方面 ・耕雲時・片倉工場方面 ・木瀬川方面 ・歩き回りコース	第1回で絞った課題がそれでよいか確認したり、明確にしたりする。 実際に絵に描いたり、インタビューしたりすることもできた。 (光来堂・ひよしや) (農家の人・浪人川の近くの人) 工場で品物を見せてもらったり、病院を案内してもらったりしたグループもあった。(旧片倉工業・木瀬川病院)
学期末 夏休み 9月	課題づくり・ 課題について調べる	事典やインターネットで調べる。 もう一度行ってよく見てくる。 市立図書館にいつてみる。
10月	発表の準備	紙芝居・本・新聞・ガイドブック・パンフレット等の形で発表の準備をする。

B調べ方学習と情報

2クラス3T（担任＋大村先生）で3グループがローテーションして、課題について調べ方とパソコンの使い方を学習した。

第1回

- A 質問の仕方やメモのとり方・依頼文の書き方
- B 辞書の使い方や新聞の作り方
- C コンピューターの使い方

第2回

- A・B 課題について調べる。
- C コンピューター学習（インターネットの使い方）

（児童の様子）

- ・図書室で国語辞典の使い方を知り、曲がりなりにも分からないことは自分で辞典で調べようとするようになった。
- ・コンピューターの使い方を知り、調べ方を学んだ。
- ・相手の立場を考えてマナーを守って質問できるようになった。

（2）成果と課題

校区探検など体験を通じた学習で、子供たちは楽しんでとりかかれた。

2回の校区探検を通して、子供たち一人一人が、自分なりの課題をもつことができた。どうしても課題を見つけられない子は教師がいくつか提示して、児童が選択するようにした。

少人数の指導で、一人一人に支援することができた。

自分の思うとおりに調べ学習が進まない子も、友だちの様子を見たり、本で調べたりするうちに新たな方向を見つけて進み出すことができた。

コンピュータの使い方に慣れた。

- ・実際に調べ学習をした経験が少ないので、物珍しさから飛びついた課題の子は行きづまって、しまうことがあった。
- ・課題に対する意欲が薄れていってしまう子の支援に、時間がかかる。

3年生では課題意識を持続させるのはむずかしいので、解決まで時間は短くして、活動するたびにまとめるようにしたほうがいいのではないか。
また、児童への助言は、具体的なものでないと効果がないことがわかった。まとめたものの出来具合にこだわりすぎないように、やってよかった、分かった、楽しかったという気持ちを大切にしたい。

（3）今後の活動

- | | |
|-----------|--------------|
| 11月 | 発表会（パビリオン形式） |
| 12月15日（土） | 大根でっぼう（竹細工） |
| 3学期 | 地域の名人に学ぼう |